

NSDI・改訂 版に関わる工程表 (私案)

2009/03/01より2010/01/31まで

作業項目	09/03	09/04	09/05	09/06	09/07	09/08	09/09	09/10	09/11	09/12	10/01	
鑑定協会日程	← 役員改選。新規事業停止			総会	→ H21事業年度開始							
地価公示作業	← H21公示スキーム・事例収集調査				→ H22地価公示スキーム・事例収集調査							
(A工程、改訂 版構築)												
改訂 版・A工程構築	← 改訂 版構築・A工程 →											
参加士協会募集	← →											
改訂 版運用								← 事例カード二枚目・デジタル作成 →				
事例資料デジタル交換									← REA-DATAにて事例の分科会交換 →			
(B工程・H21年度本格運用版構築)												
H21事業運用版構築						← 業務B行程・運用版構築 →						
運用版限定試行開始									← 試験可能な業務から運用開始 →			
保管座標データの活用									← 評価員保管座標データの集約 当面の集約は士協会単位 →			

B工程・本格運用版は改訂 版と、似て非なるものとなる可能性も大いにあります。

すなわち、予想される本格運用版仕様の眼目は、公示等地点と事例地点等が地図上に表示され、円滑に稼働することと同時に、基盤地図の入れ替えや複数のレイヤー表示など、多面的な活用に堪えるものでなければなりません。同時に大切なこととして、多数のアクセスに柔軟に対応する機能と安全性並びに安定性確保という課題があります。課題が多いと云うよりは、限られた予算などの制約からすれば、安易な取り組みを許さない難題と考えられます。

改訂 版仕様 (A)Jirei10.txtをデータBOXにインポート。(B)事例位置入力画面にて、位置設定(座標データのみを暫定保存)。(C)NO.2作成画面にて二枚目作成、地形図貼付。(D)作成した二枚目をPDFまたはTIFファイルにて保存。(E)REA-DATAにて分科会構成員に配布。